

三月三十一日（火）

「幸せに生きてほしい」

幸せな人は、幸せを知っているから  
人に優しくなれます。強くなれます。

努力する人は希望を語り、

怠ける人は不満を語ります。

つまづくのは、進んでいる証拠です。

「疲れた」は頑張った証拠です。

「失敗した」は、挑戦した証拠です。

私たちは、ついつい我慢をしてしまいます。

泣きたかったら泣けばよいと思います。

辛かったら誰かに頼ればよいのです。

我慢できなくなったら

我慢なんかしなくてもよいです。

笑うのが疲れたら無理をせず、

「明日、笑えるかな」

って思うより、

「明日、少し笑ってみよう」  
って思う方が辛くはないと思います。  
立ち止まることは、悪いこと  
ではないです。  
辛いとき、苦しいとき、  
少し休んで、  
またもう一度歩き出せばよい  
と思います。

西中学校の生徒のみなさんには、  
卒業生のみなさんには、  
「幸せに生きてほしい」と  
強く強く願います。

西中学校長 松下香織